

Musée  
national  
Gustave  
Moreau

ギュスターヴ・モロー美術館



ギュスターヴ・モロー美術館 Musée national Gustave Moreau

# PARIS Flâner dans Paris, France



## ぶらりパリ市内 Flâner dans Paris, France

[Googleマップ・大きな地図で見る](#)

- ギュスターヴ・モロー美術館  
[Musée National Gustave Moreau]
- 14 Rue de La Rochefoucauld, 75009 Paris,
- メトロ 12号線 トリニテ・デスティネ・ドルヴ駅  
(Trinité-d'Estienne d'Orve)下車



モローが描く神話や聖書の世界は、サロメ、一角獣、ケンタウロス、詩人などに、愛や死、理性と情念など、誰でもがもつ心の奥底の問題に訴えかけてきます。彼の芸術は、小説家エミール・ゾラによって、物語を通じて芸術や人間の生の奥深いテーマを表現する「象徴主義」と名づけられました。54歳でのサロン出典を最後にひとり創作の世界にこもっていたモローは、66歳にして友人の後任として国立美術学校のアトリエ主任教授の任につきま。のちのフォービズムの巨匠となるマティスをはじめ、ルオー、マルケといった20世紀に名を残す画家たちをこの住居兼アトリエで教えます。そして弟子達にこう述べます「私は橋です。君らの何人かがそれを通していくでしょう」精神的で独創的な世界を築きながら、絵画の多様性こそが芸術であることを説いたモロー。日曜日ごとに現在のモロー美術館である邸宅に数人の教え子や、若手芸術家を招き、芸術家としていかに生きるべきかを生身で示しました。そして弟子の誰もがモローを慕い、生涯にわたり感謝の念を抱きつづけたといひます。ルオーはその学舎ともいえる、モロー美術館の初代館長を務めています・・・

(注釈は以下サイトConnaissez-vous ce muséeなどを引用、詳しくは以下サイトをご覧ください)

[http://www.museesdefrance.org/museum/serialize/backnumber/0509/museum\\_0509.html](http://www.museesdefrance.org/museum/serialize/backnumber/0509/museum_0509.html)

<http://www.musee-moreau.fr/>

<http://ja.wikipedia.org/wiki/ギュスターヴ・モロー>

(注意：PDFおよびePubではリンクしていない場合があります)































3471







216



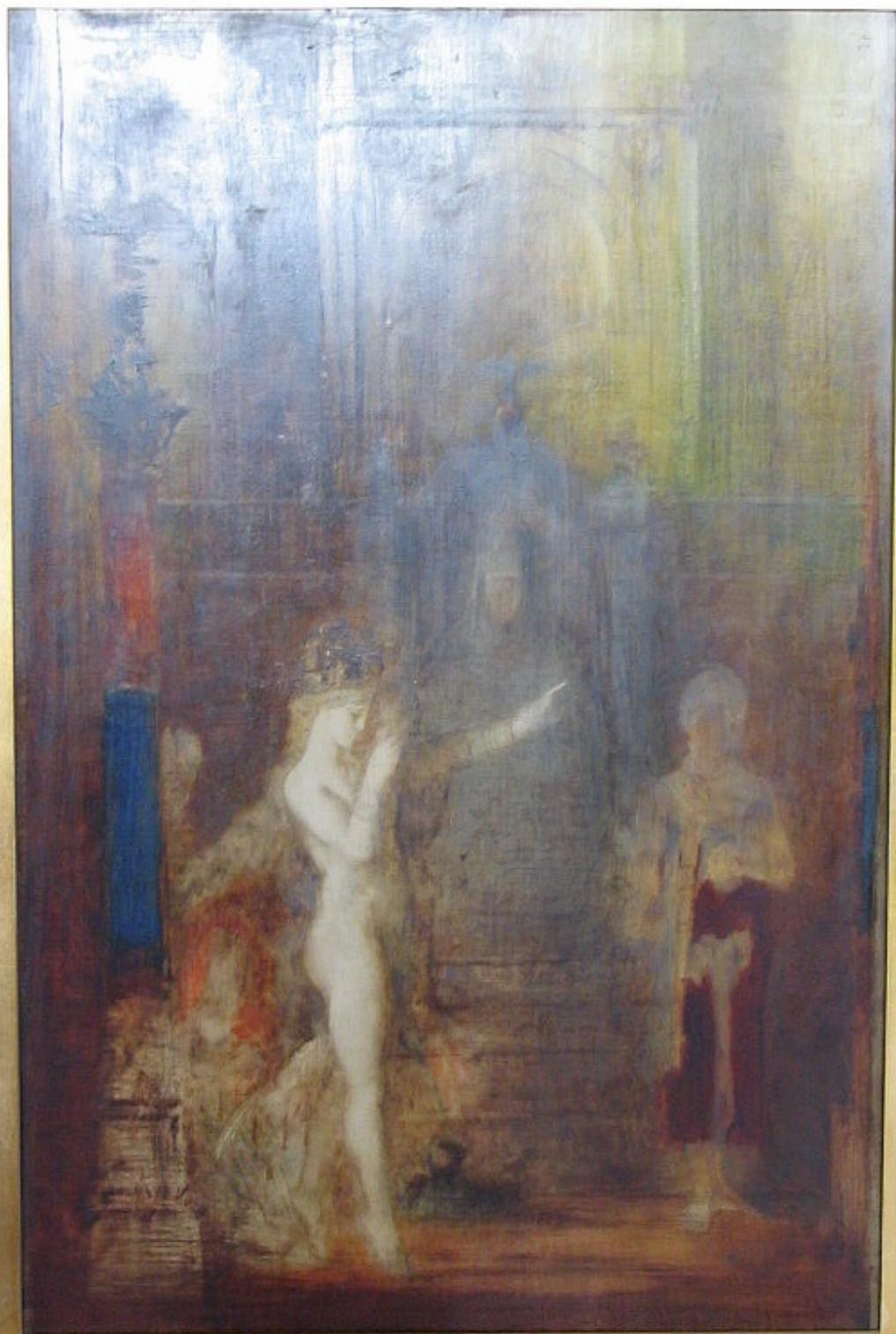
HÉLÈNE  
SUR LES REMPARTS DE TROIE

203

999



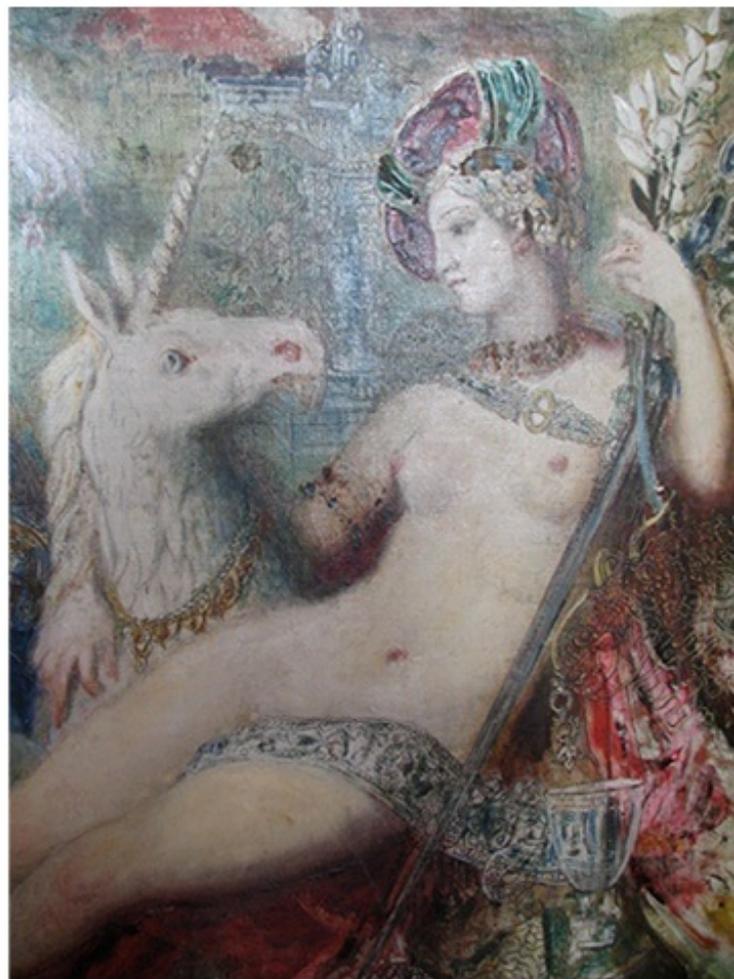
L'APPARITION



\*SALOMÉ DANSANT DEVANT HÉRODE\*



91





Gustave Moreau est un peintre, graveur,  
dessinateur et sculpteur français,  
né et mort à Paris (6 avril 1826 - 18 avril 1898).

Il est l'un des principaux représentants en peinture du courant symboliste,  
imprégné de mysticisme.